

平成 29 年 高山市外国人観光客宿泊統計

平成 3 0 年 9 月
高山市 海外戦略課

平成29年 高山市外国人観光客宿泊統計

1. 調査方法

市内宿泊施設からの聞き取り調査

2. 調査結果

1) H28-H29.1~12月期の外国人宿泊者数比較(前年同月比) ⇒11.3%増加

	平成29年	平成28年	伸率
1月	43,067人	33,392人	+ 29.0%
2月	41,278人	37,454人	+ 10.2%
3月	33,900人	33,541人	+ 1.1%
4月	76,784人	63,835人	+ 20.3%
5月	51,656人	47,594人	+ 8.5%
6月	28,255人	28,855人	▲ 2.1%
7月	33,165人	32,267人	+ 2.8%
8月	33,718人	31,148人	+ 8.3%
9月	28,179人	27,022人	+ 4.3%
10月	56,828人	49,203人	+ 15.5%
11月	42,574人	38,558人	+ 10.4%
12月	44,075人	38,384人	+ 14.8%
計	513,479人	461,253人	+ 11.3%

2) 全体数値 (訪日外客数との比較)

(単位:人)

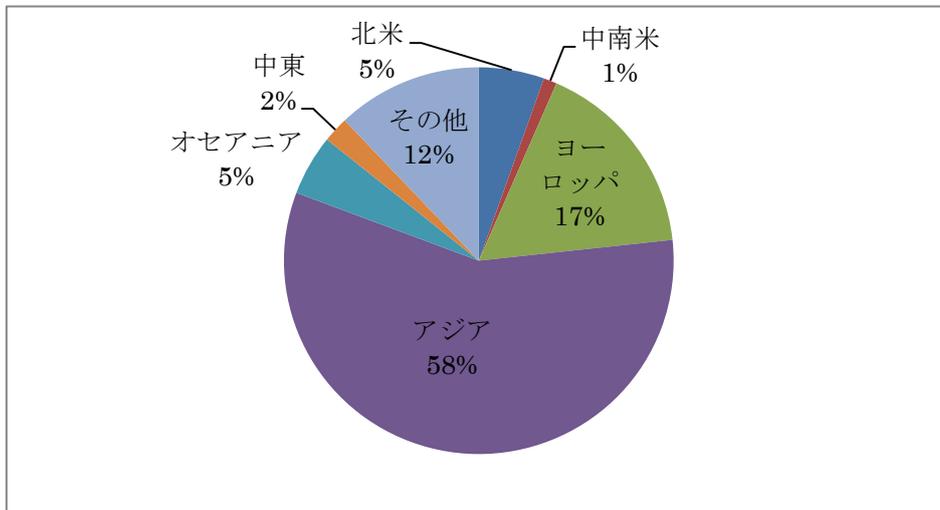
	高山市外国人宿泊数 (人)		訪日外客数 (人)	
		対前年比		対前年比
平成23年	95,000	—	6,218,752	—
平成24年	151,000	159%	8,358,105	134%
平成25年	225,000	149%	10,363,904	124%
平成26年	280,322	125%	13,413,467	129%
平成27年	364,471	130%	19,737,409	147%
平成28年	461,253	127%	24,039,053	122%
平成29年	513,479	111%		

3) 地域別数値

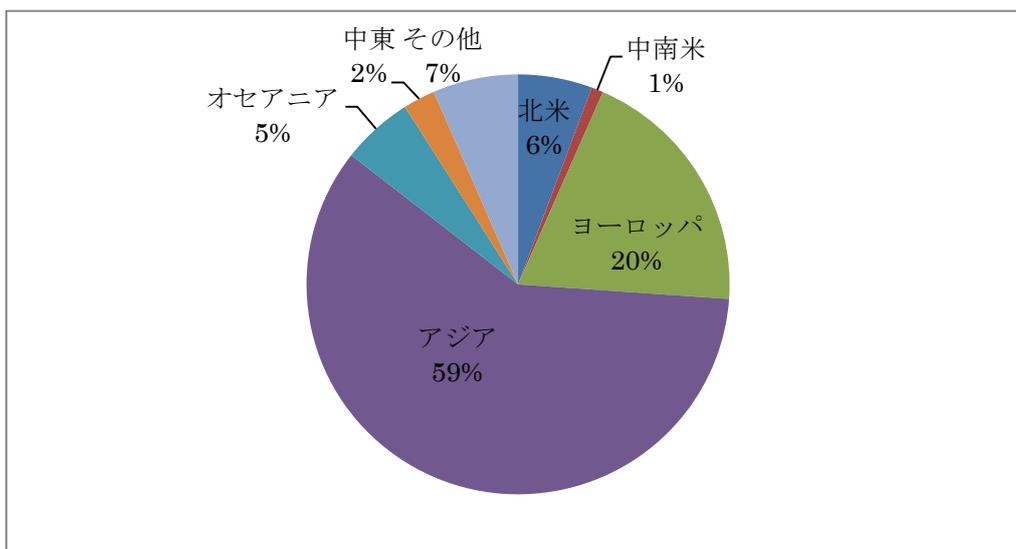
(単位：人)

	平成29年		平成28年
		対前年比	
北米	27,858	107%	26,119
中南米	5,657	135%	4,194
ヨーロッパ	86,027	95%	90,135
アジア	294,877	108%	274,139
オセアニア	26,031	103%	25,282
中東	10,993	98%	11,270
その他	62,036	206%	30,114
合計	513,479	111%	461,253

平成29年 外国人宿泊者 地域別割合



平成28年 外国人宿泊者 地域別割合



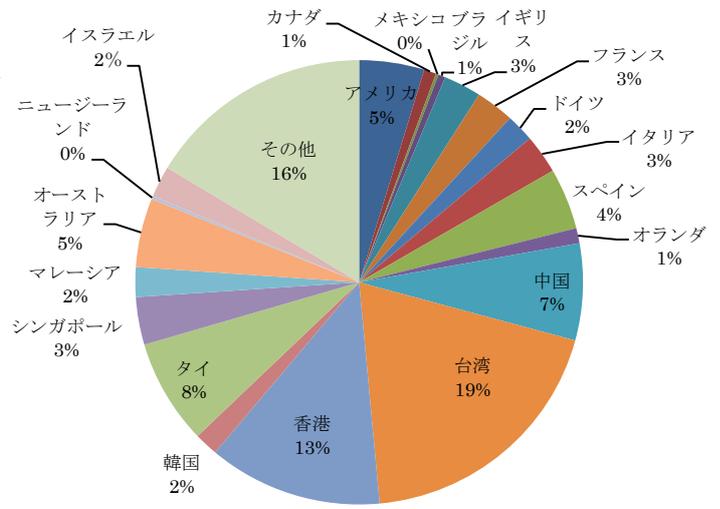
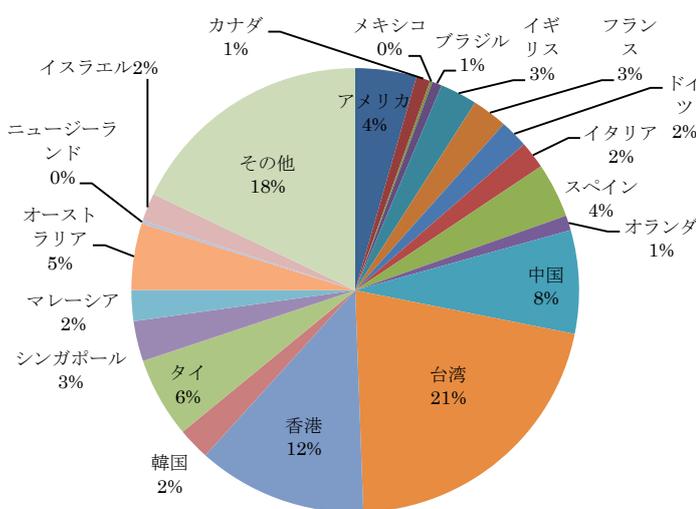
4) 国別数値

(単位：人)

	平成29年		平成28年
		対前年比	
アメリカ	22,645	105%	21,642
カナダ	5,213	128%	4,078
メキシコ	945	102%	927
ブラジル	3,560	153%	2,322
イギリス	13,816	110%	12,504
フランス	13,091	102%	12,795
ドイツ	10,525	113%	9,345
イタリア	10,187	78%	13,079
スペイン	20,403	99%	20,549
オランダ	5,539	109%	5,066
中国	38,606	119%	32,465
台湾	109,216	123%	89,111
香港	62,940	108%	58,070
韓国	11,994	152%	7,876
タイ	29,942	85%	35,208
シンガポール	15,032	94%	16,001
マレーシア	11,540	116%	9,965
オーストラリア	24,863	107%	23,144
ニュージーランド	1,139	109%	1,046
イスラエル	10,494	100%	10,504

平成 29 年 外国人宿泊者 国別割合

平成 28 年 外国人宿泊者 国別割合



5) 全宿泊者数と外国人宿泊者数の比較

	H29外国人宿泊割合			H28外国人 宿泊割合	宿泊割合 増加率
	全宿泊数	外国人 宿泊数	外国人 宿泊割合		
1月	165,000	43,067	26.10%	21.13%	123.52%
2月	161,000	41,278	25.64%	20.81%	123.21%
3月	169,000	33,900	20.06%	18.95%	105.86%
4月	195,000	76,784	39.38%	36.27%	108.57%
5月	207,000	51,656	24.95%	24.79%	100.65%
6月	144,000	28,255	19.62%	19.63%	99.95%
7月	181,000	33,165	18.32%	16.46%	111.30%
8月	260,000	33,718	12.97%	10.45%	124.11%
9月	182,000	28,179	15.48%	14.77%	104.81%
10月	217,000	56,828	26.19%	24.85%	105.39%
11月	179,000	42,574	23.78%	24.40%	97.46%
12月	153,000	44,075	28.81%	29.30%	98.33%
計	2,213,000	513,479	23.20%	21.02%	110.37%

3. 3年前の各種数値との比較

1) H26－H29.1～12月期の外国人宿泊者数比較【高山市】 ⇒ 83.4%増加

	平成29年	平成26年	伸率
1月	43,067人	13,445人	+ 220.3%
2月	41,278人	15,444人	+ 167.3%
3月	33,900人	15,640人	+ 116.8%
4月	76,784人	48,105人	+ 59.6%
5月	51,656人	37,011人	+ 39.6%
6月	28,255人	16,589人	+ 70.3%
7月	33,165人	17,888人	+ 85.4%
8月	33,718人	17,780人	+ 89.6%
9月	28,179人	16,594人	+ 69.8%
10月	56,828人	33,180人	+ 71.3%
11月	42,574人	26,554人	+ 60.3%
12月	44,075人	21,770人	+ 102.5%
計	513,479人	280,000人	+ 83.4%

2) H26－H29.1～12月期の訪日者数比較【全国】 ⇒ 113.9%増加

	平成29年	平成26年	伸率
1月	2,295,668人	944,009人	+ 143.2%
2月	2,035,771人	880,020人	+ 131.3%
3月	2,205,664人	1,050,559人	+ 110.0%
4月	2,578,970人	1,231,471人	+ 109.4%
5月	2,294,717人	1,097,211人	+ 109.1%
6月	2,346,442人	1,055,273人	+ 122.4%
7月	2,681,518人	1,270,048人	+ 111.1%
8月	2,477,428人	1,109,569人	+ 123.3%
9月	2,280,406人	1,099,102人	+ 107.5%
10月	2,595,148人	1,271,705人	+ 104.1%
11月	2,378,079人	1,168,427人	+ 103.5%
12月	2,521,262人	1,236,073人	+ 104.0%
計	28,691,073人	13,413,467人	+ 113.9%

3) H26－H29 の地域別外国人宿泊者数比較【高山市】

	平成29年	平成26年	伸率
北米	27,858	20,394	+ 36.6%
中南米	5,657	4,322	+ 30.9%
ヨーロッパ	86,027	56,678	+ 51.8%
アジア	294,877	173,702	+ 69.8%
オセアニア	26,031	17,408	+ 49.5%
中東	10,993	6,866	+ 60.1%
その他	62,036	630	+ 9,747.0%
合計	513,479	280,000	+ 83.4%

4) H26－H29 の地域別訪日者数比較【全国】

	平成29年	平成26年	伸率
北米	1,756,732	1,100,039	+ 59.7%
中南米	92,106	26,936	+ 241.9%
ヨーロッパ	1,525,662	915,021	+ 66.7%
アジア	24,683,638	10,610,252	+ 132.6%
オセアニア	564,527	336,918	+ 67.6%
中東	32,758	16,647	+ 96.8%
その他	35,650	407,754	▲ 91.3%
合計	28,691,073	13,413,567	+ 113.9%

4. 総評

1) 平成 29 年外国人宿泊数について

平成 29 年外国人宿泊者数は、5 年連続で過去最高の 513,479 人となっており、平成 28 年の 461,253 人と比較して 11.3%の増加となった。

なお、訪日外客数は、28,691,073 人(平成 30 年 9 月 19 日発表暫定値)となっており、平成 26 年の 24,039,700 人と比較して 19.3%の増加となった。比較数値は異なるものの、当市の外国人宿泊数伸率は訪日旅行市場全体の成長率よりも低い伸びとなった。

2) 欧州地域の宿泊者数が増加し、過去最高値を更新

欧州地域からの宿泊者数は 86,027 人となっており、平成 28 年の 90,135 人と比較して約 4%の減少となっている。ドイツの 12%増(9,345 人⇒10,525 人)、イギリスの 10%増(12,504 人⇒13,816 人)と大幅に増加した国もあるが、イタリアの 22%減(13,079 人⇒10,187 人)が欧州地域全体の宿泊者数の減少に大きく影響した。

3) アジア地域の宿泊者数も過去最高値を更新

当市における外国人宿泊数の半数以上を占めているアジア地域からの宿泊者数については、昨年の数値を 2 万人以上上回る 294,877 人となっており、これまでの最高値を更新した。アジア地域で伸び率が大きかった主な国・地域は、インドネシアで 98%増(4,261 人⇒8,465 人)となった。全体の 2 割を占める台湾も 22%増(89,111 人⇒109,216 人)と昨年に引き続き大幅に増加している。また韓国も 52%増(7,876 人⇒11,994 人)となった。

4) 全宿泊者数に占める外国人宿泊者数の割合

全宿泊者数に占める外国人宿泊者数の割合も、平成 29 年は 23.2%となっており、平成 28 年の 21.02%と比較して 2.18 ポイント上昇している。また、従来、宿泊者数が少なかった冬期間や平日にも多くの外国人観光客が訪れるようになったことから、閑散期における宿泊者の獲得に大きく寄与している。